

第1回 地球温暖化対策



6月は環境月間です。国連では、6月5日を「世界環境デー」と定め、日本も同じ日を「環境の日」と定めており、6月の1ヶ月間を「環境月間」としています。今回は環境月間にちなんで環境に配慮した車を紹介します。

地球温暖化対策普及啓発映画会

～「アースEARTH」～

日時:平成22年7月10日(土)10:00～11:50(開場9:30)

場所:鎌倉生涯学習センター

★ 申込受付:平成22年6月7日 午前8時 30 分から

環境政策課にて電話受付

(定員270人、先着順)

各地で営まれる生命の神秘や圧倒的な地球映像が満載だよ！無料なのでどんどん申し込んでね！



～クリーンエネルギー車～

電気自動車

バッテリーに蓄えた電気でモーターを回転させて走る自動車。CO₂排出量はガソリン車の1/4と大幅に削減でき、排気ガスはゼロで、音も静か。



燃料電池車

水素と酸素の反応で発生する電気です走る車。発電時には水しか発生せず、有害な排気ガスが出ない。まだ研究段階で電池の耐久性、高コスト、燃料の水素ステーションの整備などが大きな課題。

天然ガス車

都市ガスとしても使われる天然ガスを燃料にして走る自動車。バスやトラック等の大型車を動かすことができ、排気ガスはクリーン。

ハイブリッド車

「エンジン」と「エンジンで発電した電気を蓄えるバッテリーで駆動するモーター」の両方を動力として走る車。従来のエンジン駆動の車より低燃費の上、有害排出ガスが少ない。



車選び以外にも、カーシェアリングやエコ通勤などを実践していくことで、社会全体でCO₂を減らすことができるよ！

環境キーワード ～バイオエタノール～

サトウキビ、トウモロコシなど植物を原料として精製されるエタノールのこと。温暖化対策の一つとして、ガソリンの代替燃料として注目されている。

●申込、問い合わせ先

環境政策課(Tel.61-3421 HP:<http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/kankyo/kankyo1.html>)

身近な3Rあれこれ

その1:食品トレイ

- お肉やお魚の販売の際にスーパーなどで使用される発泡スチロールなどの樹脂でできた容器を『食品トレイ』といいます。
- 最近ではトレイの中には貼ってあるフィルムをはがして回収に出せる物も。水洗いがいらず節水になります。
- スーパーによっては、お店で販売した商品についていた食品トレイの自主回収を行っています。なお、市内では右記のお店(4面のキャンペーン実施店等)でもトレイの回収ボックスが設置されています。
- 私達がリサイクルに出した物は再び食品トレイに生まれ変わったり、プラスチックの原料になります。きちんと分別すれば資源は生かされるのです。

今号より始まる新コーナーです。私達の周りには3Rにつながるものがたくさんあります。その身近な例を編集委員からいくつかご紹介いたします。3Rがさらに身近に感じられるといいですね。

食品トレイの主な自主回収ボックス設置店(順不同)

鎌倉とうきゅう
トーヨーカ堂 大船店
西友 大船店
ライフ 鎌倉大船モール店
そうてつローゼン 鎌倉深沢店
コープかながわ 西鎌倉店
スズキヤ 西鎌倉店

※お店によって、納豆容器や色柄物の回収が出来ない等、自主回収できる品物が異なります。詳しくは各店にてご確認ください。